

# 市谷台町町会

## 「だいまち今昔子ども横丁」

新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの地域イベントが中止となる中、「コロナ禍であっても工夫して活動する」という市谷台町町会の目標に則り、入念な検討を重ね、できる限りの対策を講じて子ども達のための夏祭りを開催しました。チケット制で販売した450人分のチケットは全て売り切れ、参加者からは「ほとんどのお祭りが中止になっていたので、浴衣を着る機会ができて嬉しい」等のお声をいただきました。

来年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、今年度実施できなかった富久小学校、富久児童館の児童による路上ステージパフォーマンスやさらに多様な屋台出店等を検討していきます。

【実施日時】令和4年8月6日（土）15～18時

【実施場所】市谷台町20番地の道路



ここが  
ポイント！

### 【コロナ禍の工夫】

- ① 50分150人の入替制(3回実施)とし、各回の間に消毒タイムを設けました！
- ② 町会内の道路を車両通行止めして会場とし、広々とした場所で実施しました！
- ③ 屋台ごとの間隔を広くとり、のぼり旗を各屋台の目印にしました！



▲受付でのチケット販売



▲人気のスーパーボールすくい



▲のぼり旗は目印だけでなく、お祭りの雰囲気を出してくれました（「すいか」は「ビーチボールのすいか割り」です）



### 【市谷台町町会 御所窪会長】

「コロナ禍でも工夫して活動する町！」「だれでも活躍できる町！」「笑顔あふれ、あいさつが行き交う町！」という目標に向かい、何度も検討を重ね、知恵を出し合った結果「3交代制」という運営方法が生まれました。消毒を徹底！中学生以上のボランティアスタッフを入れて500名の参加がありました。危機意識を持ち、みんなで考えれば必ず成功する！町が一体となり、笑顔あふれた一日でした。